

TOHO REPORT

第88期（中間期）2024年4月1日▶2024年9月30日



経営
方針

研究開発に注力
独創的な技術で新たな価値を創造

 東邦化学工業株式会社

証券コード：4409



更に詳細な情報はWEBでご覧いただけます。

東邦化学工業株式会社

検索

<https://toho-chem.co.jp>



■ ごあいさつ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第88期の中間期決算(2024年4月1日から2024年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概要につきましてご報告申し上げます。

代表取締役社長

中崎 龍雄

決算ダイジェスト

売上高

26,640 百万円

営業利益

892 百万円

経常利益

883 百万円

親会社株主に帰属する
中間純利益

857 百万円

通期の見通し

売上高

52,500 百万円

営業利益

1,550 百万円

経常利益

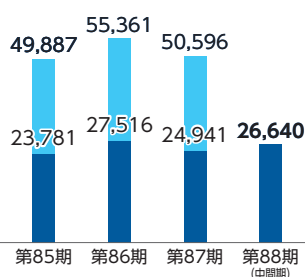
1,440 百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

1,200 百万円

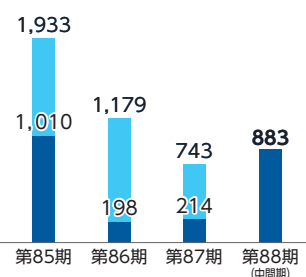
売上高

■ 中間期 ■ 通期
(単位：百万円)



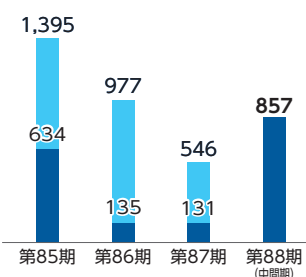
経常利益

■ 中間期 ■ 通期
(単位：百万円)



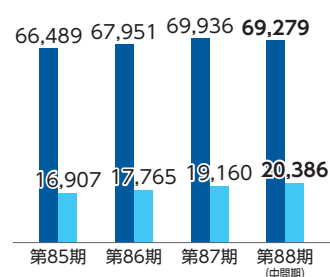
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

■ 中間期 ■ 通期
(単位：百万円)



総資産／純資産

■ 総資産 ■ 純資産
(単位：百万円)



新・電子情報材料プラント 第二期増設計画を決定

前期は世界的な半導体不況の影響で、当社の電子情報材料分野の製品販売量も低調でしたが、今期は半導体市況が底打ちし、当社製品の販売も大幅な回復に転じました。

旺盛なAI関連投資を背景に、今後も半導体需要は拡大する見通しであり、当社製品においても更なる需要拡大が見込まれております。

2022年5月より稼働を開始した千葉工場の電子情報産業用微細加工用樹脂製造プラント(以下「新電材プラント」という。)の稼働率は上昇しており、現時点の需要見通しですと2027年度には供給能力が不足する見通しであることから、当社では2024年11月、取締役会において第二期増設計画を決議いたしました。

第二期工事では、新電材プラント内に残る半分のエリアに製造設備を2ライン増設する計画で、2025年着工、2026年に竣工する計画です。

一方、先端製品製造用既存プラントの拡張工事は2024年5月に完工いたしました。また、冷蔵保管が必要な電材向け原料のBCP対策及び外部保管委託費の削減を目的として、2024年6月、千葉工場内に危険物格納冷蔵自動倉庫が完工いたしました。2024年7月より運用を開始し、順調に稼働率も高めており、電材向け原料の安定確保と外部保管委託費の削減に寄与しております。

これからも、電子情報材料分野の更なる拡大・強化に全社を挙げて取り組み、当社グループの中核事業へと育成してまいります。



2024年6月に完工した
千葉工場・危険物格納冷蔵自動倉庫

東邦化学(上海)有限公司 加圧反応設備増設計画

東邦化学(上海)有限公司では、前期(2023年12月期)は中国の景気低迷により需要が低調だったことに加え、安全規制対応工事のため生産設備の稼働を一時停止した影響が大きく、営業赤字を計上しました。今期は前期のマイナス要因がなく生産が順調に進んだことや、日本向け販売が増加した結果、業績の大幅な改善につながりました。今期は通期で3億円の営業利益を見込んでおります。

2020年完工の第二期増設工事では、第二生産棟及びエステル化製品製造設備の増設を行いました。一方、第一生産棟の加圧反応設備はフル稼働の状態で生産が逼迫しているため、2025年内の竣工を目途に、同生産棟内に新たな加圧反応設備の増設計画の検討を進めております。

同社は日中間の原料価格差拡大で安価に原料調達ができ、かつ生産性が高い強みを持つことから、当社グループの最適生産体制の一翼を担う存在として、近年その重要性は益々高まっております。今回の設備投資計画の実施により、同社の更なる成長が期待されます。

「サステナビリティサイト」を公開しました

サステナビリティに関する当社グループの取り組みをより多くの皆様に知っていただくため、新たにサステナビリティサイトを立ち上げました。

本サイトでは当社グループのサステナビリティに関する取り組み状況が一目で分かるよう構成しております。

また、ESG情報をはじめとする外部評価機関から開示を求められる項目については、開示情報を拡充し、非財務情報開示の充実を図りました。

今後もサステナビリティ活動を一層充実させるとともに、その取り組み状況を本サイトで随時ご紹介すべく、更新してまいります。



<https://sustainability.toho-chem.co.jp>

セグメント別の概況



※上記区分以外に「その他」として、売上高40百万円(売上高構成比0.1%)、セグメント利益0百万円(前年同期2百万円)があります。
 ※各セグメント利益に帰属しない調整額(棚卸資産の調整額等)が△57百万円(前年同期△54百万円)あります。

連結財務データ

主な経営成績	(百万円)	第83期 2020年3月 (通期)	第84期 2021年3月 (通期)	第85期 2022年3月 (通期)	第86期 2023年3月 (通期)	第87期 2024年3月 (通期)	第88期 2025年3月 (中間期)
売上高		42,155	40,649	49,887	55,361	50,596	26,640
営業利益		2,006	1,386	1,345	1,384	771	892
経常利益		1,679	1,425	1,933	1,179	743	883
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益		1,378	1,005	1,395	977	546	857
純資産		13,580	15,121	16,907	17,765	19,160	20,386
総資産		53,298	58,416	66,489	67,951	69,936	69,279
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,059	2,464	△572	1,699	3,402	922
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,067	△3,306	△4,497	△4,591	△1,928	△1,322
財務活動によるキャッシュ・フロー		819	1,120	3,107	1,417	△900	△487
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		8,805	9,089	7,306	5,882	6,558	5,989

1株当たりデータ	(円)						
純資産		633.40	705.36	788.43	841.15	907.50	965.28
中間(当期)純利益		64.64	47.12	65.43	46.31	25.99	40.79
配当金		15	15	15	15	17	—

主な指標							
自己資本比率	(%)	25.3	25.8	25.3	26.0	27.3	29.3
ROA(総資産当期純利益率)	(%)	2.6	1.8	2.2	1.5	0.8	—
ROE(自己資本当期純利益率)	(%)	10.4	7.0	8.8	5.7	3.0	—
PER(株価収益率)	(倍)	7.4	10.8	8.0	10.5	20.3	—
配当性向	(%)	23.2	31.8	22.9	32.4	65.4	—


 より詳細な情報は当社ホームページよりご覧ください。
<https://toho-chem.co.jp/ir/>

会社概要・株式の状況等

(2024年9月30日現在)

概要

■ 社名	東邦化学工業株式会社 TOHO CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED
■ 設立	1938(昭和13)年3月18日
■ 資本金	17億5,550万円
■ 営業品目	界面活性剤、樹脂、化成品、スペシャリティケミカル
■ 上場証券取引所	東京証券取引所(スタンダード市場)
■ 会計監査人	EY新日本有限責任監査法人

役員

代表取締役社長	中崎龍雄	取締役	中野憲一
常務取締役	永岡幹人	取締役	下田晴久
常務取締役	脇田雅元	取締役	池田 亮
		取締役	川崎正一
		取締役	越坂誠一
		取締役	綾部収治 ^(※1)
		取締役	川越弘三 ^(※1)
		常勤監査役	田中祥雄
		常勤監査役	関 貴志 ^(※2)
		監査役	三浦芳美 ^(※2)

(※1)は社外取締役 (※2)は社外監査役

事業所

■ 本社	東京都中央区
■ 支店	大阪(大阪府)、名古屋(愛知県)
■ 営業所	富士(静岡県)、四国(愛媛県)
■ 工場	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、四日市(三重県)、 鹿島(茨城県)、徳山(山口県)
■ 研究所	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、大阪(大阪府)

連結グループ会社

近代化学工業株式会社	大阪府大阪市
株式会社横須賀環境技術センター	神奈川県横須賀市
懷集東邦化学有限公司	中国広東省肇慶市
東邦化貿易(上海)有限公司	中国上海市
東邦化学(上海)有限公司	中国上海市

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

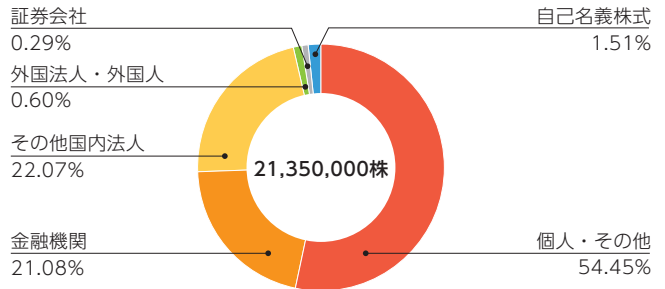
株式の状況

■ 株式数	発行可能株式総数 85,000,000株 発行済株式の総数 21,350,000株
■ 株主総数	10,817名
■ 大株主(上位10名)	

株主名	保有株式数 (千株)	持株比率 (%)
東邦化学工業取引会社持株会	3,501	16.65
中崎 龍雄	2,528	12.02
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行 再信託分・三井化学株式会社退職給付信託口)	1,390	6.61
三井物産株式会社	1,233	5.86
株式会社三井住友銀行	1,051	4.99
東邦化学工業従業員持株会	974	4.63
三井住友信託銀行株式会社	675	3.21
三井住友海上火災保険株式会社	550	2.61
東京応化工業株式会社	428	2.03
株式会社菅野商事	302	1.43

(注)持株比率は自己株式(322,015株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



	持株数(株)	持株比率(%)
● 個人・その他	11,625,279	54.45
● 金融機関	4,499,900	21.08
● その他国内法人	4,711,505	22.07
● 外国法人・外国人	128,207	0.60
● 証券会社	63,094	0.29
● 自己名義株式	322,015	1.51

- (電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
及び全国各支店で行っております。
- ・住所変更、単元未満株式の買取請求等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
 - ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



〒104-0044 東京都中央区明石町6-4(ニチレイ明石町ビル)
TEL 03-5550-3737

当社ホームページもご覧ください。
<https://toho-chem.co.jp>

UD
FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

